

KANAZAWA HIGH SCHOOL 新人戦

次々と入賞者出す!

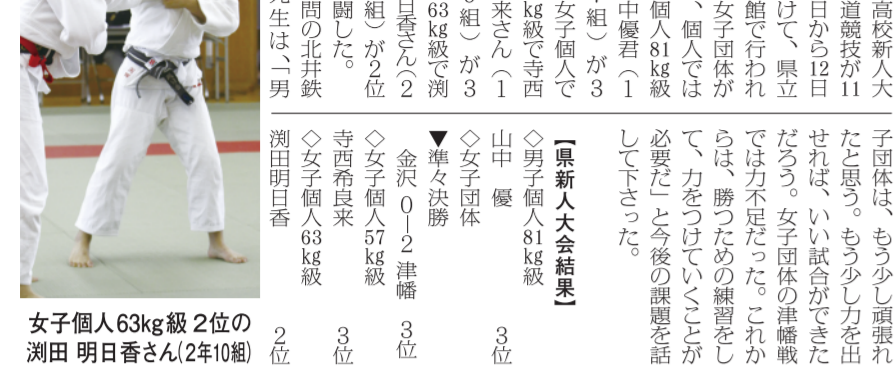


新人大会で入賞を喜び合う部員たち

県高校新人大会水泳競技大会が9月4日、金沢市営総合プールで行われた。本校水泳部は、団体競泳の部に於いて男子個人800m自由形、女子個人400m自由形、女子個人800m自由形、男子個人100mバタフライの4種目で入賞を挙げ、団体競泳の部には、男子個人400m自由形、女子個人400m自由形、男子個人100mバタフライ、女子個人100mバタフライの4種目に入賞した。今夏以降の水泳部の活躍について顧問の佐々木剛先生は「狙っていたインターハイ優勝が4位に終わりましたが、表彰台に乗せてあげたことが、もうひとつたっさりした部分があった。個人は、小堀君が世界水泳で準決勝までいき、北信越の選手が自分のペースを出すと頭張っていたのがよかった。きつと、後輩たちにもいい影響を与えただろう」と語り下された。

県高校新人大会水泳競技大会が9月4日、金沢市営総合プールで行われた。本校水泳部は、団体競泳の部に於いて男子個人800m自由形、女子個人400m自由形、女子個人800m自由形、男子個人100mバタフライの4種目で入賞を挙げ、団体競泳の部には、男子個人400m自由形、女子個人400m自由形、男子個人100mバタフライ、女子個人100mバタフライの4種目に入賞した。

柔道 女子団体 3位 無念の惜敗



県高校新人大会柔道競技が11月10日から12日にかけて、県立武道館で行われた。女子団体は、男子個人81kg級で3位、個では3位、個人81kg級で山中優君(1年7組)が3位、女子個人で57kg級が寺西希良さん(1年9組)が3位、63kg級が淵田明彦さん(2年10組)が2位と健闘した。

顧問北井鉄明先生は「男

特集 ZAWA HS SCHOOL

後輩から繋がる想い 目指すは全国ベスト8



県高校新人大会バスケットボール競技が11月10日から13日にかけて、石川総合スポーツセンターで行われた。本校男子バスケットボール部は、10年連続14回目の優勝を果たした。また、県高校新人大会に先立つ9月9日、10日に平

女子団体個人3位 「気」を合言葉に



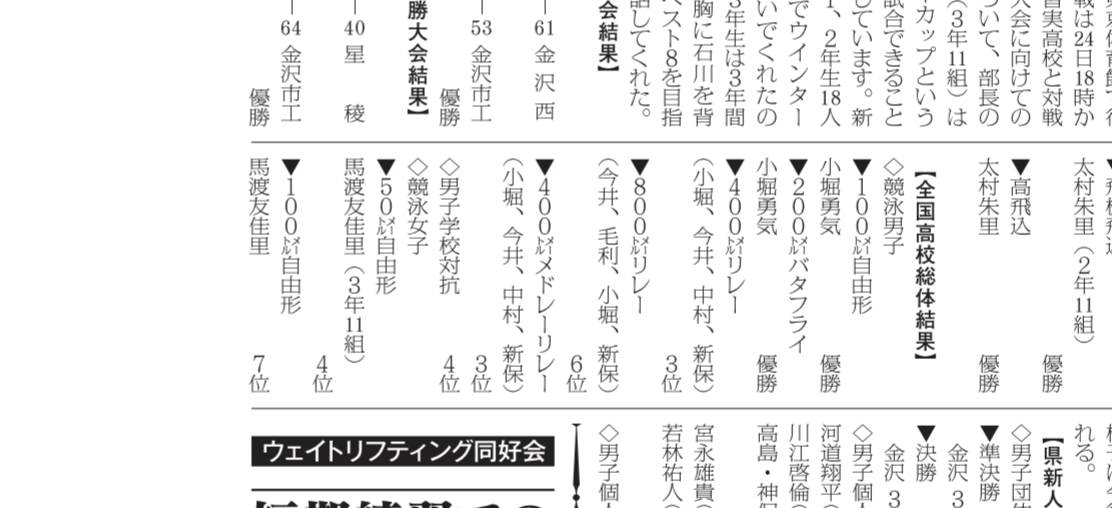
県高校新人大会柔道競技が11月10日から12日にかけて、県立武道館で行われた。本校剣道部は女子団体3位、女子個人では角田香美さん(1年3組)が3位に入賞した。

サッカー 目指せ! 総体優勝



県高校新人大会サッカー競技が11月9日から12日にかけて、利根県多目的フィールドで行われた。本校サッカー部は、準々決勝で対したアツキで、先制される苦しい展開でしたが、チームで団結しラスト10分で逆転できることができた。優勝には届きませんでした。冬場はトレーニング

剣道 上 織田君 3冠逃す



県高校新人大会剣道競技が10月15日から17日にかけて、西部緑地公園陸上競技場で行われた。本校剣道部は織田洗太郎君(2年10組)が団体で優勝、個人で3位となった。この結果、男子学校別でフィールドの部で3位となった。

男子バスケ 後輩から繋がる想い 目指すは全国ベスト8

県高校新人大会バスケットボール競技が11月10日から13日にかけて、石川総合スポーツセンターで行われた。本校男子バスケットボール部は、10年連続14回目の優勝を果たした。また、県高校新人大会に先立つ9月9日、10日に平

ソフトボール 健闘3位 総体での勝利誓う



県高校新人大会ソフトボール競技が10月29日から30日にかけて、輪島市門前総合運動公園で行われた。本校ソフトボール部は、シード順位決定戦で浜西を押さえ、3位健闘した。

陸上 織田君 3冠逃す

県高校新人大会陸上競技が10月15日から17日にかけて、西部緑地公園陸上競技場で行われた。本校陸上競技部は織田洗太郎君(2年10組)が団体で優勝、個人で3位となった。この結果、男子学校別でフィールドの部で3位となった。

女子バレー 優勝 トーナメントへ



県高校新人大会バレーボール競技が11月10日から13日にかけて、金沢市総合体育館で行われた。本校女子バレーボール部は、準決勝で中央体育館で行われた。本校女子バレーボール部は、準決勝で中央体育館で行われた。

男子バスケ 優勝 トーナメントへ

県高校新人大会バスケットボール競技が11月10日から13日にかけて、石川総合スポーツセンターで行われた。本校男子バスケットボール部は、10年連続14回目の優勝を果たした。また、県高校新人大会に先立つ9月9日、10日に平

野球 岩井監督の下 新チーム好発進



県高校野球1年生大会が10月10日から11月13日にかけて、石川県立野球場を含む5球場で行われた。本校野球部は、金沢学院東高校に2-10で完封勝ちし、12年ぶりの優勝を果たした。

選抜北信越大会結果

第34回選抜北信越大会が10月7日から9日にかけて、石川県立県立総合運動公園にて行われた。本校男子バレーボール部は、準決勝で松商学園高校(長野県)に敗れ、3位となった。

選抜北信越大会結果

第34回選抜北信越大会が10月7日から9日にかけて、石川県立県立総合運動公園にて行われた。本校女子バレーボール部は、準決勝で松商学園高校(長野県)に敗れ、3位となった。

各部の記録

相模部 5位
団体 5位
金沢26・22星 優勝トーナメント
金沢21・27小松工
○ホクケン同好会
フライ級 優勝(2年12組)
古巣部(2年12組) 優勝
○トランポリン同好会
Bクラス女子
中島公法(1年2組)
○少林寺拳法同好会
西川由由(自由独立部)
西川一貴(1年7組) 2位
○放送部
○防衛部
西川文楽(1年3組) 優良



左から取材を担当した肥田 彩さん(2年1組)、石崎 遥さん(同)、釜田 佳直君(3年11組)、浅井 純哉総監督

今夏の石川県大会優勝、甲子園出場、ドラフトでは楽天・Jリーグ・バスに指名された釜田佳直君。3年11組に、野球に向き合う姿勢、そしてこれから始まるプロへの道について、思いを語ってもらった。

釜田君 これまでの道 これからの道

浅井総監督の第一印象を教えてください。
「本校にきた理由は、何ですか。まさかよかったですか。もう一度聞きたいです。でも、もう一度聞きたいです。でも、もう一度聞きたいです。」



来年の目標について語る釜田君

来年の目標について語る釜田君
「プロに入る。来年の目標はプロに入ることです。プロに入る。来年の目標はプロに入ることです。」

浅井総監督の第一印象
「本校にきた理由は、何ですか。まさかよかったですか。もう一度聞きたいです。でも、もう一度聞きたいです。でも、もう一度聞きたいです。」

プロに入る。来年の目標
「プロに入る。来年の目標はプロに入ることです。プロに入る。来年の目標はプロに入ることです。」

プロに入る。来年の目標
「プロに入る。来年の目標はプロに入ることです。プロに入る。来年の目標はプロに入ることです。」

プロに入る。来年の目標
「プロに入る。来年の目標はプロに入ることです。プロに入る。来年の目標はプロに入ることです。」

浅井総監督 監督生活を振り返って

釜田君の第一印象はどのように思われましたか。
「第一印象は、釜田君の強さ、そしてプロへの道について、思いを語ってもらった。」

二人が語るあの夏

二人が語るあの夏
「あの夏、甲子園での3回戦で聖光学院と当たり、チームがまさかまさか優勝した。」

二人が語るあの夏
「あの夏、甲子園での3回戦で聖光学院と当たり、チームがまさかまさか優勝した。」

二人が語るあの夏
「あの夏、甲子園での3回戦で聖光学院と当たり、チームがまさかまさか優勝した。」

二人が語るあの夏
「あの夏、甲子園での3回戦で聖光学院と当たり、チームがまさかまさか優勝した。」

声をもとめて

声をもとめて
「声をもとめて、声をもとめて、声をもとめて。」

声をもとめて
「声をもとめて、声をもとめて、声をもとめて。」

声をもとめて
「声をもとめて、声をもとめて、声をもとめて。」

声をもとめて
「声をもとめて、声をもとめて、声をもとめて。」

声をもとめて
「声をもとめて、声をもとめて、声をもとめて。」

編集後記

編集後記
「今回の反省点を整理し、よりよく作ろうと心がけました。」

編集後記
「今回の反省点を整理し、よりよく作ろうと心がけました。」

編集後記
「今回の反省点を整理し、よりよく作ろうと心がけました。」

編集後記
「今回の反省点を整理し、よりよく作ろうと心がけました。」

編集後記
「今回の反省点を整理し、よりよく作ろうと心がけました。」

まとめ

まとめ
「今回のインタビューで、釜田君は『野球を』と語ってきた。」

まとめ
「今回のインタビューで、釜田君は『野球を』と語ってきた。」

まとめ
「今回のインタビューで、釜田君は『野球を』と語ってきた。」

まとめ
「今回のインタビューで、釜田君は『野球を』と語ってきた。」

まとめ
「今回のインタビューで、釜田君は『野球を』と語ってきた。」